

変更・廃止・休止・再開・加算における必要な添付書類一覧（介護予防通所介護相当サービス）

※下記一覧はあくまで参考であり、状況によって追加の書類が必要となる場合もあります。

△印は 変更がある場合にのみ必要となる書類

△印は、変更がある場合にのみ必要となる書類  
●印は、加算をとる場合に必要となる書類（加算を取り下げる場合は不要）

注1) 法人の代表者又は管理者を変更する場合は、変更届出書の「変更の内容」に氏名(ふりがな記載)・生年月日・郵便番号・住所を必ず記載してください。

（2）整修関係へ至るのを要すと提出が必要です。運営規程に整修関係を記載している場合は、至るのを運営規程へ添付してください。

注3) この一覧に記載の書類に加えて提出書類があります。詳しくは、市ウェブサイト「【重要】新規指定等における建物の建築基準法及び消防法の適合確認について」(ID:1038890)を参照してください。

注4) 人差し書きは別途措置がありません。詳しくは、古河エバーサイト「変更に関する通常規程に記載する従業員の「最数」の取り扱い」(ID:1028883) を参照してください。

注5) この一覧に記載の必要書類上にも、各加算の別紙に記載の添付書類を提出しておかない。

注5) この一覧に記載の必要書類とともに、各算算の別紙に記載の添付書類を提出してください。

注6) 市ウェブサイト「介護職員等処遇改善加算について (ID:1008379)」を確認してください。

状況によっては、当面はよほどの場合があまり多くないで十分換算してください。

古事記や、日本書紀などは、おおむねいつかに記載されたとされる。歴史前の遺言性を満たす場合は、歴史箇所を、一方で引く等、変更箇所が分かるようにしてください。なお、変更が生じない場合は添付する必要はありません。

注9) 人員の変更時は変更日から4週間分、加算の届出時は各加算の別紙に記載されている該当月(加算の別紙がない場合は算定開始月)の勤務表を提出してください。

**注10) 住所及び氏名(煙草等による)の変更のみの場合は、添付する必要はありません。**

注11) 加算要件を満たす看護師養成の資格証明書を提出してください。外部との連携により配置している場合は、連携先との契約書類の写しも併せて提出してください。

(注12) 加算費を算出した旨を記載する資格証明書を提出していただきたい。外部との連絡による記載箇所は、連携先との契約書等の写しを併せて提出していただきたい。

注(12) 加算条件を満たす看護職員と、歯科衛生士は看護職員の資格証明書を提出してください。